

## 《3月定例会報告》

今回の定例会は参加者による、前年度の反省会から始まった。

参加者が減りつつある現在どのようにすれば参加してくれるのかを話し合った。

毎年同じことの繰り返しでは会員も「来てもまた同じことを」「面白そうではない」と思わせてしまったのだろう。

しかし12月に行われたザ・スリースモールの加藤文子氏による講演会は成功だったのではないだろうか。

そこから考えれば会員は何を求めているのかがおぼろげではあるが見えてくるだろう。

それは新しい素材、デザイン、販路を模索しているだろう会員のために今の時代に沿った仕事をしている人物を向かえ公演を中心に活動して行こうといことになった。

## 《4月定例会・勉強会のご案内》

今回の勉強会は

### 「ユニバーサルデザインについて」

製品科学技術グループの三好 泉氏を講師に向かえ、これからのユニバーサルデザインについて話していただきます。

記

日時 4月9日(火)

PM6:30~PM8:00

場所 東京都産業技術研究所  
2F 会議室

8時からは総会を行いますので、講習会終了後もそのままお願いします。

総会終了後懇親会を予定しております。

ご参加よろしくをお願いします。

## 《第5回ユニバーサルファッション勉強会》

講師 夏原 進氏

(日本野蚕学会会員 八王子ファッション協議会幹事)

日時 平成14年4月13日土曜日

午後2時から午後4時まで

場所 みなみ野館(JRみなみ野駅前)

## 21世紀は野蚕の出番 昆虫がつくるワイルドシルク ＜イノセント・テクノロジー＞

シルクといえば、美しい絹、豪華なドレスや華やかな着物を思い出し、桑の畑や農家で飼われる蚕を思い浮かべる。シルクは農家で飼育される家畜化されたカイコ、すなわち家蚕の繭から大量に生産される生糸である。

しかし、カイコ以外の多種類にわたる野生の絹糸昆虫も多様な繭を作り、そのシルクも世界各地で利用され、重要な地場産業となっている。地球上に広く生息する種々の野生の絹糸昆虫の生産するワイルドシルク(野蚕)は、貴重な未利用資源と考えられ、21世紀はその特性を利用する昆虫技術(インセクト・テクノロジー)が注目されている。

今回は地球に優しい魅力ある野蚕の基礎知識とワイルドシルク商品開発のキーワードを考察する。

主催 生活デザインセンター  
ユニバーサルファッション研究グループ  
<http://homepage2.nifty.com/dcl/>

## 八王子ファッション協議会事務局

〒193-0832 東京都八王子市散田町1-5-3 ニットプラン工業(株)内

TEL 0426-61-1860 FAX 0426-61-1860

mail to: hfc@hfc-net.org